

TOPIC・CAUA共催シンポジウム  
スマホ・クラウド時代の大学情報化の進め方を考える

# クラウド、使えますか？

(株) mokha 代表取締役社長

安東孝二 <[ando@mokha.co.jp](mailto:ando@mokha.co.jp)>

# クラウド、使えますか？

- 二つの意味

1. それはちゃんと機能するクラウドですか？

2. あなたはクラウドを利用できますか？

# ちゃんと機能する クラウドですか？

- 偽物クラウド
- Cloud Washers

## ■競合のプライベートクラウドはクラウドではない！？

AWSはこれまで、競合他社について多くを語ることがなかったが、ジャシー氏は今回、OracleやIBM、HPといったプライベートクラウドを提供するベンダを暗に指して「old guard technology companies（古臭くてカタいテクノロジー企業）」「Cloud Washers（クラウドを有名無実にしてしまう連中）」と強い言葉で批判し、こうした企業が提供する「高額なマージン重視のプライベートクラウドという言葉にだまされないでほしい」と訴えている。

なぜ、彼らは“Cloud Washers”なのか。ジャシー氏は「彼らのサービスはクラウドと言いながらクラウドの要件を満たしていない。クラウドの本来のメリットを顧客に提供できていない」と主張する。AWSはクラウドコンピューティングの条件として



AWS シニアバイスプレジデントの  
アンディ・ジャシー氏

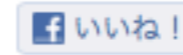
- ・初期費用なし、従量課金のみ、CapExからOpExへ
- ・TCO全体をより削減
- ・キャパシティの心配は無用
- ・アジリティ/スピード/イノベーション
- ・顧客が考えるのはビジネスの差別化だけ
- ・数分でグローバルに進出

といった6つのポイントを常に提唱しており、これらをすべて満たしていないクラウドはクラウドとはいえないとしている。ジャシー氏は「競合他社の“プライベートクラウド”なるものは、サービスの自動化やリソースの配分/トラッキング、コストのチャージバックといった部分の完成度が20～30%程度と低すぎる」と指摘。

# The Washies – Votes Are In

## Join Us At the Awards ceremony on 12/14

brought to you by:



**"The Washies"** is an annual award given to the worst offenders of painting over traditional IT technology with the word cloud, even though it offers little-to-none of the benefits that cloud computing brings.

**Just as the Razzies call out Hollywood's duds**, this award isn't meant to be mean spirited. It's a way to poke a little fun, and call some attention to this questionable marketing tactic that creates confusion and missed expectations.

**Voting began in November** and ran through December 12. We collected open responses until Nov. 28. The most popular submissions then became our "nominees" and final voting was held from Dec. 1-12 on this same page. The winners will be announced at an [award ceremony on Dec. 14](#).

**Thanks in advance for your participation.** [#cloudwashies](#)

昨年行われたCloud Washer大賞の投票サイト

<http://www.cloudwashies.com/cloudwashies.html>

# 参考) 2011 Winner

- The biggest overall cloud washer
  - Oracle
- The worst case of cloud washed advertising
  - Microsoft
- The worst cloud washed statement
  - Larry Ellison & Oracle
- The biggest personal cloud washer
  - Larry Ellison
- The most enthusiastic use of the word cloud
  - [salesforce.com](http://salesforce.com)

# Andy Jassy's cloud

1. capexをopexへ変える (設備から運用へ)
2. TCOが下がる
3. スケールの心配がない
4. 差別化が可能
5. 最初からグローバル

これを基準に日本の「クラウド」を見てみると.....

# 脱線) 日本UNIXユーザ会 運用研究会

The screenshot shows a web browser window with the URL [fwop.jus.or.jp](http://fwop.jus.or.jp). The page title is "運用研究会 Operation Workshop — Operation Workshop". The main heading is "Operation Workshop" with the subtitle "運用研究会 OPERATION WORKSHOP". A "Contents" link is visible in the top right. The page is divided into sections: "運用研究会 Operation Workshop", "What's New", "運用研究会", and "活動趣意書".

運用研究会 Operation Workshop

Contents

運用研究会 Operation Workshop

What's New

2011-03-30

**CTCアカデミックユーザアソシエーション** 発行「View Point」第11号(2011.3)に、「商用サービス運用の現状と課題 - 費用対効果との闘い」が掲載されました。

2011-03-06

2011年3月4日(土)、5日(日)に東京・早稲田で開催された **オープンソースカンファレンス2011 Tokyo/Spring** にてセミナー、出展しました。

運用研究会

活動趣意書

**運用研究会 活動趣意書**

メンバー (2010年1月時点)



# ThinkIT: 第1回 見えない「運用」 - 疲弊する運用現場

<http://thinkit.co.jp/story/2010/12/02/1903>

## 社会情勢の変化による「運用でカバー」の変質

このように日本の運用現場で多用される「運用でカバー」ですが、以前は、あまり問題になっていなかったように感じます。依頼する方も受ける方も、あえてジョブ・ディスクリプションを明確にしないことで、あうんの呼吸で物事が進められる「柔軟な」体制を組むことができました。そして、そこに掛かるコストについても、ある程度は大目に見るといふ暗黙の合意があったように思います。

しかし、このことは「頼めば、よしなにやってくれるだろう」という、運用現場に対する一種の甘えを恒常化させます。さらに、ドキュメント化できない「運用でカバー」を増大させて「業務のアンドキュメンテッド化」や属人化を進めます。また、客観的合理性よりも"あうん"の呼吸による、非合理的主観に立脚した業務の日常化をもたらしはじめます。

1. 現場の高負荷
2. 属人的運用
3. 見えない費用対効果

# AWSだけでいいの？

- そもそもクラウドのエコシステムは？

# クラウドを利用できますか？

- ユーザに必須の視点
  1. No Lock-in
  2. Free Cloud Migration
  3. Pay as you Go

# 適正な競争

- No Lock-in
  - 一番安いところから買う
- Free Cloud Migration
  - 一番安いところへ乗り換える
- Pay as you Go
  - 使った分しか払わない

**AWS内では全て可能だが...**

# 参考) 広告枠取引市場

- DoubleClick Ad Exchange
- 広告枠のリアルタイム入札を行う
  - 50msec以下！

# クラウドに適正な競争は あるのか？

- Inter-Cloud 問題
  - ネットワーク技術は進歩しているが...
  - free migrationは厳しい

# クラウド業界のエコシステム が見えない

以下の条件をユーザーが自らが担保しながら利用  
するしかないが....

1. No Lock-in
2. Free Cloud Migration
3. Pay as you Go

# クラウドは素人には 到底お薦めできない？

- 技術的理解
- 経済的理解
- 法的理解



# 技術的な可能性を秘めながら 実利用が難しすぎるクラウド

- Cloud Enablerはどこ？
- お座なりのVPS的クラウド利用
- 「クラウド」のバズワード化

# Cloud Exchange はありえるのか？

- しばらくは見えないが...
- ユーザ側でリスクヘッジの必要

# 大学での クラウドとのつき合い方

- 大学の硬直化した制度・考え方とクラウドとの距離を見据えつつ.....
- 運用（者）にコストを払い cloud-ready に
  - ユーザ（発注者／オペレータ）の教育
  - アウトソース体制の準備